

Embedded DSの導入

1. はじめに

本メニューでは、SPをカスタマイズします。
ドキュメントルート (/var/www/html) にあるindex.htmlにDSを埋め込み (Embedded DS)、
SPの画面からIdPが選択できるようにします。

前提条件として、使用するSPがDSを使った設定になっていることを確認してください。
なっていない場合は、DSを使用した認証が行えるように設定してください。

またEmbedded DSのカスタマイズとして、以下の2つの機能を設定します。

- ・ フェデレーション外のIdPを追加
- ・ 特定のIdPのみリスト表示

2. 実習セミナーでは

以下のような設定で、/var/www/html/index.htmlに埋め込みます。
手順書と照らし合わせながら、作業を進めてください。

※ 以下では実習セミナーフェデレーションのEmbedded DS機能を利用していますが、学認テストフェデレーションに参加している場合にはそちらのEmbedded DS機能を利用することも可能です。

・ Javascriptテンプレートのダウンロード

以下のように実習セミナー内のDSより取得します。

<https://ex-ds.gakunin.nii.ac.jp/WAYF/embedded-wayf.js/snippet.html>

またテストフェデレーションのDSは、以下より取得できます。

<https://test-ds.gakunin.nii.ac.jp/WAYF/embedded-wayf.js/snippet.html>

・ テンプレートからの変更箇所

wayf_sp_entityID (Embedded DSを利用するSPのentityID) :

例) 1番を割り振られた場合
`https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/shibboleth-sp`

wayf_sp_handlerURL (Embedded DSを利用するSPのハンドラURL) :

例) 1番を割り振られた場合
`https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/Shibboleth.sso`

wayf_return_url (Embedded DSを利用するSPで認証後に戻るURL) :

例) 1番を割り振られた場合
`https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/secure/index.php`

・ フェデレーション外のIdPを追加

※こちらでもテンプレートの変更にて設定します。

※テストフェデレーションに登録済みの場合は、追加するIdPのホスト名を実習セミナーの
確認用IdPとしてください。(ex-idp.gakunin.nii.ac.jp)

wayf_additional_idps (フェデレーション外のIdP情報リスト) :

ここでは、以下の情報のIdPを追加します。

```
var wayf_additional_idps = [  
  {name:"DSカスタマイズ 追加IdP",  
   entityID:"https://test-idp1.gakunin.nii.ac.jp/idp/shibboleth",  
   SAML1SSOurl:"https://test-idp1.gakunin.nii.ac.jp/idp/profile/Shibboleth/SSO"}  
];
```

・ IdPリストに表示するIdPを動的に変更

※こちらでもテンプレートの変更にて設定します。

今回は、以下のように、予め準備しているDiscoFeedファイルを使って行います。

コメントアウトされている以下の設定を有効にします。

```
var wayf_use_disco_feed = true;
```

wayf_discofeed_url (認証が可能なIdPリストURL) :

例) 1番を割り振られた場合

```
var wayf_discofeed_url = "https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/discofeed.list";
```

3. 手順書

下記の導入手順書を参照し、作業を行います。

※実習時の設定値に置き換える事を忘れないようにしてください。

- [導入手順書](#)

4. 動作確認

① 各自が使用するSPの接続確認用ページにアクセスします。

例) 1番を割り振られた場合

```
https://ex-sp-test01.gakunin.nii.ac.jp/
```

② ログインボタンの下にEmbedded DSが表示されます。

③ 下矢印、またはリセットをクリックして、追加した「DSカスタマイズ 追加IdP」があることを確認します。

④ IdPリスト表示が「実習セミナー接続確認用IdP」と「DSカスタマイズ 追加IdP」と各自が使用するIdPの計3つに制限されていることを確認します。
また、以下のファイルにアクセスして、どのIdPを表示する設定になっているか確認します。

```
https://ex-sp-testXX.gakunin.nii.ac.jp/discofeed.list
```

⑤ 「実習セミナー接続確認用IdP」、または各自が使用するIdPを選択します。

⑥ IdPのログイン画面が表示されるので、Username/Passwordを入力して認証を行います。

⑦ 正しく属性受信の確認ページが表示される事を確認してください。

